

「日鏡外会誌」第8巻総目次

(2003年第1号～第6号)

数字は通巻頁, ()内は号数を示す.

特集

1号 Robotic Surgery

21世紀の外科学とロボット技術

土肥健純……………7(1)

消化器外科領域における Ribotic Surgery

古川俊治・小澤壯治・若林 剛

渡邊昌彦・森川康英・北島政樹 ……12(1)

心臓血管外科領域における ZEUS® Robotic Surgery System の臨床経験

門田 治・宮本裕治・大竹重彰

澤 芳樹・高橋俊樹・松宮護郎

渋川貴規・松田 暉 ……17(1)

Robotic Cardiac Surgery

—da Vinci™ 装置を中心に—

申 範圭・四津良平 ……21(1)

脳神経外科における手術ロボットの展望

伊関 洋・村垣善浩・西澤幸司

大森 繁・南部恭二郎・佐久間一郎

苗村 潔・藤江正克 ……26(1)

コンピュータ整形外科手術支援システムおよび ROBODOC®

菅野伸彦・西井 孝・三木秀宣

吉川秀樹・中村宣雄・柿本明博

越智隆弘 ……31(1)

マイクロナノロボティクスを用いた低侵襲医療

生田幸士 ……36(1)

2号 内視鏡外科手術における技術認定

〔巻頭言〕内視鏡外科手術における技術認定制度の確立とそれによる新たな展開

山川達郎……………101(2)

消化器・一般外科における技術認定の現状と展望

木村泰三・森 俊幸……………105(2)

胸腔鏡下手術, 呼吸器外科における技術認定の現状と展望

河野 匡・岩崎正之……………109(2)

泌尿器腹腔鏡手術における技術認定の現状と展望

松田公志……………112(2)

整形外科における技術認定の現状と展望

出沢 明・奥津一郎……………115(2)

日本産婦人科内視鏡学会における技術認定

堤 治……………122(2)

小児外科領域における技術認定の在り方

—現状分析と今後の展望—

森川康英……………126(2)

3号 内視鏡下甲状腺・副甲状腺手術

〔エディトリアル〕特集によせて

高見 博……………207(3)

頸部アプローチによる内視鏡補助下甲状腺片葉切除術

山下弘幸・小川尚洋・野口志郎……………208(3)

吊り上げ法を用いた前胸部アプローチによる内視鏡下甲状腺摘出術

片岡英幸・北野博也・藤村昌樹……………212(3)

吊り上げ法を用いた内視鏡補助下甲状腺手術

—200例の経験から得られた標準術式(VANS法)—

清水一雄・北川 亘・赤須東樹……………217(3)

腋窩または前胸部アプローチ法による内視鏡下甲状腺・副甲状腺手術

池田佳史・佐々木裕三・高山純一

田島巖吾・栗原英子・高見 博……………223(3)

前胸部アプローチ法による内視鏡下甲状腺手術

佐々木章・旭 博史・島田 裕

中嶋 潤・旗福公英・川村英伸

山本政秀・斎藤和好……………228(3)

CO₂送気・前胸部アプローチによる内視鏡下甲状腺・副甲状腺手術

石井誠一郎……………234(3)

4号 下肢静脈瘤に対する内視鏡下筋膜下不全穿 通枝切離術

〔エディトリアル〕内視鏡下手術の下肢静脈瘤への
応用の意義

松本純夫……………291(4)

下肢静脈瘤不全穿通枝の解剖とその特徴

春田直樹・新原 亮・水沼和之

倉吉 学・艮雄一郎・渡辺浩志

川西秀樹・山根修二・望月高明

浅原利正……………292(4)

下肢静脈瘤に対する内視鏡下筋膜下不全穿通枝遮
断術(ESDP)の手術手技

永田英俊・廣瀬隼人・加納康裕

水野義久・川辺則彦・鈴木啓一郎

梅本俊治・松本純夫……………301(4)

CO₂送気下内視鏡的筋膜下穿通枝切離術

広川雅之・岩井武尚……………307(4)

細径内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術

八杉 巧・大西克幸・小林展章……………313(4)

バルーンカテーテルを用いた内視鏡下筋膜下穿通
枝切離術(SEPS)

—手術手技の手順とポイント—

近藤啓介・下村一之・佐藤 紀

宮田哲郎・重松 宏・名川弘一……………319(4)

内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術における術後再
発症例の検討

玉手義久・佐藤 成・里見 進……………324(4)

5号 LigaSure™—新しい血管シーリングシス テム—

Vessel sealing system LigaSure™のメカニズム・
使用法

浅野安生……………381(5)

LigaSure™を用いた腹腔鏡下胃管作製術

東野正幸・谷村慎哉・福長洋介

竹村雅至……………387(5)

リンパ節郭清を伴う腹腔鏡補助下胃切除術への
LigaSure™の応用

福永 哲・木所昭夫・福永正氣

永仮邦彦・須田 健・吉川征一郎

小笠原智子……………391(5)

LigaSure Atlas™を用いた腹腔鏡下大腸全摘術

長谷川博俊・渡邊昌彦・西堀英樹

石井良幸・青木成史・矢部信成

柳 在勲・北島政樹……………397(5)

肝・胆・膵外科への LigaSure™の応用

寺本研一・岡本浩之・川村 徹

高松 督・野口典男・猪狩 亨

有井滋樹……………402(5)

LigaSure™による腹腔鏡下膵臓切除術

市原隆夫・安田貴志・高田壮豊

平岡邦彦・福本 聡・大野伯和

黒田嘉和……………409(5)

婦人科手術における LigaSure Atlas™の有用性

—腹腔鏡下手術への導入から—

伊熊健一郎・坂口健一郎・山田幸生

奥 久人・伊藤善啓・吉村智雄

子安保喜・安藤正明……………415(5)

泌尿器科領域における LigaSure™を用いた腹腔
鏡下手術

室田卓之・松田公志……………423(5)

原 著

腹腔鏡下胆管結石治療例における術中・術後の C-
tube の管理について

永田二郎・加藤 剛・高木大志

古池真也・村上弘城・神野敏美……………244(3)

リンパ節転移陽性胸部食道癌に対する胸腔鏡下食
道切除術の治療成績とその評価

竹村雅至・大杉治司・李 榮柱

田中芳憲・東野正幸……………335(4)

血液透析患者の肩部痛に対する日帰り内視鏡下手
術—15年間にわたる治療経験—

吉田 綾・奥津一郎・浜中一輝

喜多島出 千代倉吉宏……………435(5)

末梢型肺腫瘍病変に対する胸腔鏡下肺生検時に
おけるマーキングの必要性に関する検討

清水克彦・山下芳典・宮原栄治

平井敏弘・峠 哲哉……………474(6)

LigaSure™ systemを用いた新しい胸腔鏡下肺
部分切除術

重村周文・明石章則・中桐伴行

太田三徳・松田 暉……………479(6)

症例報告

超音波ガイド下に非観血的整復を行い、待機的に
腹腔鏡下修復術を施行した閉鎖孔ヘルニアの1例

佐藤仁俊・舟塚雅英・徳久善弘

山本達人・安藤静一郎……………47(1)

腹腔鏡下腹壁瘢痕ヘルニア修復術後に再発し、再
手術を行った1例

多賀谷信美・森 昭三・近藤智雄

六角 丘・根本猛彦・窪田敬一……………52(1)

難治性肺痿に対して腹腔鏡下有茎性大網弁被覆術
を施行した1例

江口圭介・大森 泰・石井誠一郎

納賀克彦……………56(1)

左外傷性横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡下手術の
経験

西山 徹・久保田宏・橋本裕之

飯村泰昭・加藤紘之……………60(1)

胸腔鏡下手術を施行した特発性血気胸の2例

春藤恭昌・関谷 洋・小林 亮

野木村宏・北 雄介・杉村久雄……………138(2)

腹腔鏡下脾温存尾側脾切除術を行ったインスリ
ノーマの1例

船水尚武・松本敏文・荒巻政憲

後藤 茂・岩男裕二郎・北野正剛……………143(2)

リンパ節郭清を伴った腹腔鏡下脾体尾部脾臓切
除術を施行した脾体尾部癌の1例

白部多可史・鶴田雅士・日比泰造

千葉洋平・今井達郎……………148(2)

食道破裂後に食道ステントを留置し、2年8か
月に内視鏡的に抜去した1例

蓬原一茂・吉田卓義・池谷朋彦

青山克彦……………154(2)

腹腔鏡補助下手術が診断に有用であった食餌性
イレウスの2例

鈴木 温・関下芳明・大野耕一

加藤紘之……………158(2)

胸腔鏡下に食道気管支瘻遮断術を施行した1治
験例

吉田珠子・前 昌宏・櫻庭 幹

神崎正人・村杉雅秀・大貫恭正……………163(2)

腹腔鏡補助下に手術を施行し得た右腸腰筋膿瘍
合併クローン病の1例

大田浩司・永里 敦・橋爪泰夫……………168(2)

腹腔鏡下に切除した消化管重複症の1例

富田英里・宮本康二・清水幸雄……………250(3)

Dubin-Johnson 症候群に合併した胆石症に対
して腹腔鏡下胆嚢摘出術と肝生検を施行した1例

加藤 仁・榊谷誠三・清水潤三

石田秀之・龍田眞行・古河 洋……………256(3)

TEM を施行した10 cm の大腸側方発育型腫瘍
の1例

小杉郁子・宗本義則・阿部仁郎

笠原善郎・三井 毅・金平永二……………341(4)

胸腔鏡下食道癌切除術後の乳び胸に対する胸腔
鏡下胸管結紮術

大杉治司・高田信康・竹村雅至

李 栄柱・田口伸一……………346(4)

腹腔鏡下に脾尾部脾合併切除術を行ったイン
スリノーマの1例

妙中直之・吉川和彦・永原 央

山本 篤・西村重彦・榎本 準……………351(4)

3 か月間で急速な拡大を示した胸腺嚢腫の胸腔
鏡下手術の1例

足立 孝・村杉雅秀・池田豊秀

櫻庭 幹・白石伊都子・大貫恭正……………440(5)

腹腔鏡下に切除し得た外傷性大網血腫の1例

安井應紀・安藤秀明・岩崎 渉

宮沢秀彰・佐藤 勤・小棚木均……………445(5)

左側大静脈遺残合併重症筋無力症に対する内
視鏡下拡大胸腺摘出術の1例

坂巻 靖・城戸哲夫・安川元章

高松純平・竹内麦穂・樋口貴宏……………485(6)

腹腔鏡下手術を施行した腹腔内遊離ガスを
伴った膀胱自然破裂の1例

西山 徹・加藤紘之・久保田宏

平岡 圭・高橋 亮……………489(6)

閉鎖孔ヘルニアにおける腹腔鏡下手術の検
討

菅 和男・蒔本憲明・岡田和也

千葉憲哉・古川正人……………493(6)

腹腔鏡下に処置し得た胆嚢十二指腸瘻の1
例

森 隆・松田忠和・岩藤浩典 船曳定実……………498(6)	
緊急腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した、閉鎖孔ヘル ニアおよび胆嚢癌が併存した胆嚢捻転症の1例	
野村昌哉・宗田滋夫・井上善文 吉川幸伸・文元雄……………503(6)	
腹腔鏡下臍体尾部切除術を施行した臍 Lympho- epithelial Cyst の1例	
—Cherry Dissector® による視野展開— 橋本雅司・飯塚敏郎・松田正道 宇田川晴司・澤田壽仁・渡辺五朗……………510(6)	
Palliative Surgery としての腹腔鏡補助下回腸導 管造設術	
北村 寛・田中俊明……………515(6)	

手術手技

良性食道狭窄に対する胸腹腔鏡下手術の工夫	
福永正氣・木所昭夫・射場敏明 福永 哲・相原信好・吉川征一郎 ……66(1)	
胸部食道癌に対する完全内視鏡下食道切除術	
梅北信孝・真栄城剛・石原 明……………174(2)	
腹腔鏡下に作製した有茎大網弁を用いた skin- sparing mastectomy 後の乳房同時再建術	
座波久光・川上浩司・稲嶺 進……………262(3)	
クリップレス D ₂ 腹腔鏡補助下幽門側胃切除術	
—LigaSure Atlas™ の使用経験— 福永 哲・木所昭夫・福永正氣 射場敏明・布施暁一・永仮邦彦 須田 健・吉川征一郎……………267(3)	
Ligaclip® による経胆嚢管胆道ドレナージチュー ブの固定法	
桃井寛仁・金谷誠一郎・五味 隆 玉置信行・和田康雄・大歳雅洋……………450(5)	
腹壁ヘルニアに対する腹腔鏡下ヘルニア根治術	
生澤史江・内藤 剛・土屋 誉 本多 博・竹村真一……………520(6)	
リンパ節郭清を伴った腹腔鏡下胆嚢癌根治手術	
白部多可史・日比泰造・今井達郎 千葉洋平・鶴田雅士……………525(6)	
Liver Hanging Maneuver を用いた腹腔鏡補助下 肝右葉切除術	

新田浩幸・佐々木章・藤田倫寛 高橋正浩・佐々木亮孝・斎藤和好……………531(6)	
--	--

私の工夫

腹腔鏡補助下胃内手術術式の工夫	
—トロッカーの直視下胃内挿入法— 本馬周淳・草野敏臣・野村 謙……………179(2)	
腹腔鏡補助下幽門側胃切除術における新型腹腔鏡 用腸鉗子を用いた体外からの体内吻合	
堀内哲也・打波 大・吉田 誠 横町 順・松村光誉司・下松谷匠……………183(2)	
早期胃癌に対する RI 法および色素法の併用によ る Sentinel Node Navigation Surgery を応用した 腹腔鏡補助下幽門側胃切除術	
村上 望・足立 巖・森田克哉 吉野裕司・加藤秀明・石川暢己 山田哲司・金平永二……………537(6)	

アンケート報告

研修医に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術のトレーニン グシステムの現状	
—大阪大学第2外科臨床共同研究会内視鏡外科 分科会による調査— 柴田信博・平岡伸章・関本貢嗣 門田守人……………356(4)	

内視鏡外科手術に必要な解剖と術野の展開

縦隔	
岡林 寛・白日高歩 ……41(1)	
甲状腺・副甲状腺	
山本育男・藤村昌樹……………130(2)	
下肢静脈	
近藤啓介・宮田哲郎・重松 宏……………239(3)	
内胸動脈	
高橋宜正・天野 篤……………330(4)	
肺	
白石武史・白日高歩……………429(5)	
膵臓	
白部多可史・清水芳正・今井達郎 北島政樹……………544(6)	

トピック

内視鏡下低侵襲手術分野におけるインターネット
テキスト導入の現状

田中慶太郎・Hervé Maisonneuve

Erik Dutson・奥田準二・西口完二

Jacques Marescaux・谷川允彦……………361(4)